

と じ ゃ
図書だより



1963年に出版されて以来、世界中で読まれています。日本で最初に出版されたときは、「いるいるおばけがすんでいる」という題名でした。1975年に神宮輝夫氏がこの題名に訳しました

課題図書にポップをつけました

図書委員にお願いして課題図書にポップを書いてもらいました。どんな本か読みたくなるような素敵なポップに仕上がっています。興味がわいたら読んでみましょう。読書感想文のために今から本を読んでおくのもいいと思います。



図書室で体験してみよう

いろいろな国の小学生の生活を体験してみよう。どんな勉強をしているのかな？夏休みはあるのかな？給食はどんなメニューかな？そんな疑問を本を読んで解決してみよう。調べたことをまとめて自主学習として提出してもいいと思います。



今はまだ、実感できないかもしれませんが、今食べている材料が世の中からなくなったら？どうしたらいいの？昆虫を食べるのかな？農業や水産業を仕事にする人がいないとどうなるの？そして、児童の皆さんが大人になるころには、人工知能で管理されたお肉屋魚や野菜を食べているということがよくわかる本です。

ぜひ、図書室で外国や未来を体験してみてください。

か？^{がいこく}外国の^{しょうがっこう}小学校と^{みらい}未来の^た食^{もの}べ物をを、^{たいけん}体験してみてください。

かいじゅうたちのいるところ



モーリス・センダック さく じんぐうてるおやく

